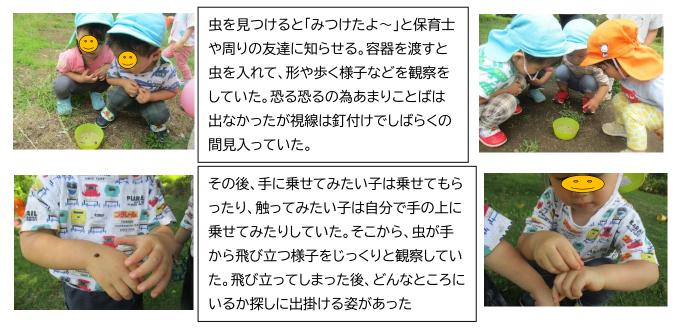


- ●クラス : ちゅうりっぷ組(2歳児)
- ●日時 : 春~夏
- 1. 活動テーマ
- \*テーマ:「自然物」
- \*テーマの設定理由 : 園の周りには自然物がたくさんある公園が点在しています。子ども達が毎日散歩に出掛け、様々な虫や花、葉っぱなどに興味を持ち始めた事をきっかけにこのテーマに取り組む ことにした
- 2. 活動スケジュール : ・園周辺の公園に散歩にでかけて探索する
  - ・春、夏ならではの虫などの自然物に興味を示し始めたら、働きかけていく
  - ・虫の名前などを調べてみる
- 3. 活動の為に準備した素材や道具、環境設定 : 虫かご、カップ
- 4. 探究活動の実践
- \*活動内容 : 園周辺の公園には自然物がたくさんある事に気付いて行けるよう働きかけ、少しづつ興味を持ちはじめ、てんとう虫やアリなどの虫を見つけたらカップなどに入れてじっくり観察できるようにする。怖がっている子に「怖くないよ」などの声掛けが子ども同士で見られ、少しづつ触れ合う事ができる様子が見られた
  - \*活動中の子どもの姿・声・子ども同士や保育者との関わり



振り返り:保育士と公園内を探索中、草むらの中からてんとう虫を発見したことをきっかけに、他の子ども達も 興味を示すようになった。おそるおそる覗き込む子や、初めから触ろうと挑戦する子もいた。「どんな ところにてんとう虫はいるのかな?」の問いかけにはじめはわからない子どもたちだったが、保育士と 共に探しているうちに、アリは地面にいるけれど、草の茎や葉っぱにとまっている事を発見。実際に探し てみると、たんぽぽの茎にいたり、ヨモギの葉っぱにとまっているのを発見することができた。2歳児な りの認識でアリとてんとう虫の違いに気付くことができた。この気づきを大切に繋げていきたい。



- ●クラス : ちゅうりっぷ組 (2歳児)
- ●日時 : 秋~冬
- 1. 活動テーマ
- \*テーマ:「自然物」
- \*テーマの設定理由 : 虫の姿が見られなくなった秋~冬に散歩先の公園で子ども達が目を付け興味を示したの が、どんぐりや枯れ葉や落ち葉だったのでこのテーマでも取り組んでみることにした。
- 2. 活動スケジュール : ・園の周辺にある普段から行く公園に出かけて探索する。 ・木から落ちてきたどんぐりや落ち葉や枯葉に興味を示したら、働きかけていく。 ・どんぐりの名前を調べる。
- 3. 活動の為に準備した素材や道具、環境設定 : ・どんぐりを入れる為の袋。

・どんぐりや葉が落ちる木が載っている図鑑。

4. 探究活動の実践

\*活動内容 : 園周辺の公園には、どんぐりや落ち葉が落ちている事に気づけるように働きかけていく。 興味を持ったらどんぐりや落ち葉を園に持ち帰り、図鑑で調べてみる。

\*活動中の子どもの姿・声・子ども同士や保育者との関わり



たくさんのどんぐりを拾っていくう ちに、どんぐりの形の違いに気が付 くようになった。前に拾った事があ るどんぐりを拾うと「これは拾った 事があるよ」と言うようになってい った。





葉っぱが落ちる木の葉っぱは色 がいろんな色に変化している事 に気が付き、黄色・赤・オレンジ・ 茶色とたくさんの色の違いを楽 しみながら集めたりしていた。 「きれいだね~」などのこえが聞 かれた



- 5. 振り返り : 保育者と身近な公園でどんぐりを見つけるとどんぐりを拾う事に夢中になった子ども達 に園に持って帰って図鑑で調べてみる事を提案するとすぐにやる気になり、行く公園ご とにどんぐりを見つけると持って帰るようになり調べ始めた。その結果どんぐりにはた くさんの種類や形がある事に気付くことができた。また、落ち葉についてもどんぐり同様 園に持ち帰り調べたいと子ども達から声が上がったので持ち帰り調べてみると、落ち 葉が落ちる木と落ちない木がある事に気付くことができた。